

今週のビルマのニュース
2010年6月11日【1022号】

IAEA、ビルマの核開発疑惑について「調査中」

・国際原子力機関（IAEA）の天野事務局長は7日、IAEAはビルマが核兵器開発を目指しているという報告を調査中だと述べ、必要ならビルマ政府に説明を求めると述べた（7日ロイター）。亡命した元ビルマ軍少佐が持ち出した資料の分析などを元に元IAEA査察官が作成した報告書によれば、軍政が核兵器開発を試みようとしている可能性がある。

ビルマ・中国間のパイプライン敷設工事が始まる

・ビルマ西部のチャウピューから中国雲南省の昆明まで天然ガスと石油を運ぶ2本のパイプラインの敷設工事が3日、始まった。稼働後は年間2,200万トンの原油と同120万立方メートルの天然ガスを運ぶ。中国商務省によれば、ベンガル湾の天然ガス田からの供給は11年に始まる（9日日経ほか）。

首相らの党「連邦団結発展党」が登録を認められる

・国営紙によれば、選挙管理委員会は閣僚・副大臣ら26人が4月末に結成した政党、連邦団結発展党（USDP）の政党登録を認めた（9日イラワディ）。

国連による調査委員会設置、支持国が4か国に

・8日に開かれた国連人権理事会の一般討議でスロバキアは、「ビルマで過去に起きた重大で組織的な人権侵害に関する調査委員会の設置を支持する」と表明した。調査委設置を公式に支持したのは英、豪、チェコに続く4か国目。同じ討議で米国も「ビルマで起きている可能性のある国際人道法違反について調査委員会を設置するという提案への支持を検討している」とした（8日人権理事会プレスリリース）。

注目の報告書

「総選挙目前のビルマ～データで見るマクロ経済」
シヨーン・ターネル准教授（マッカーリー大学）

天然ガス輸出などによる収入を公式為替レートで計上するという会計操作によって、軍政は財政赤字であるように発表しているが、実勢レートで計上すれば対GDP比約15%の財政黒字となることなどを指摘。このほか、軍政発表では10%とされるGDP成長率（08～09年）のより現実的な試算や、政府支出のうち防衛費や医療・教育費が占める割合、外貨準備高など、興味深いデータが満載。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など
新たな発表はなし

イベント・掲載情報

☆いとうせいこう氏とヤン・クログスガード氏の対談「『ビルマVJ』が問いかける、ジャーナリズムの力」（発売中「すばる」7月号）

・「ビルマ軍事政権の2010年総選挙に反対するグローバル・キャンペーン」日本政府に対し、公に軍政の総選挙を非難しその結果を承認しないよう要請する署名受付中。詳しくはビルマ市民フォーラム。

・ビルマ軍事政権のすすめる2010年総選挙に反対・国連事務総長に対しアウンサンスーチー氏とすべての政治囚の釈放と対話の促進を軍政に働きかけるよう要請するアピール行動 在日ビルマ人共同行動実行委員会（国連大学前7～11日 15～16時）

・『ビルマ VJ 消された革命』トークイベント ポーンミントウン（元政治囚）（渋谷 シアター・イメージフォーラム、12日 15:05～の上映後）

・ドキュメンタリー上映会『ピュア ビルマ難民キャンプの子どもたち』ビルマ民主化支援会主催（伏見ライフプラザ 12F 第一研修室、12日 18:30～）

・在日ビルマ人民主化活動家 ビルマ軍事政権のすすめる2010年総選挙に反対する投票行動（仮題）主催：国民民主連盟（解放地域）日本支部ほか（上池袋コミュニティセンター7階、13日 13～17時）

・『ビルマ VJ 消された革命』トークイベント 秋元由紀（ビルマ情報ネットワーク）（渋谷 シアター・イメージフォーラム、13日 15:05～の上映後）

もっと詳しい情報は

☆Twitter公式アカウントはこちらです
<http://twitter.com/BurmaInfoJapan>

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165